

いよいよ本番、高校総合体育大会



関工では、5月12日(火)生徒会主催で平成27年度高校総体の壮行式が行われました。平成27年度の高校総体もいよいよ始まります。

壮行式では、佐藤生徒会長と校長先生から野球部も含めたすべての選手に激励の言葉がありました。

3年生にとっては、最後の大会ですが、どの部も大会の本番で普段の力を出し切ることを期待しています。また、上位に行けばいくほど苦しい試合が予想されます。そんな選手の気持ちを察して、校長先生から、力を出し切るための3つの心得についてお話がありました。

一つは

「感謝」 支えてきてくれた方々に感謝、自分以上に仲間に感謝する気持ち。

二つは

「責任」 個人で大会に出場するのではない。試合に出れなかった部員の分も頑張る気持ち。

三つは

「プライド」 一関工業としてのプライドを持って、最後まで^{ひたむ}直向きに頑張る気持ち。

いよいよ本番です。

「限界に挑戦」 一関工業の頑張りを、職員・生徒全員が応援しています。

～ いま 関工がおもしろい ～



本気です。一関工業



一関工業準優勝



5月28日(金)一関市の総合体育館において、関工卓球部佐藤涼部長が選手宣誓を行い平成27年度の卓球競技が始まりました。

関工卓球部は、準決勝で高田高校と対戦し前半2勝-1敗と高田高校にリードされましたが、ダブルス以降の4番西舘君と5番沼倉君が勝利し決勝に駒を進めました。沼倉君は5番でフルセットの最終ゲームまでもつれ込みましたが、声を振り絞り、最後まで打ち抜く強気の卓球で勝利することができました。

決勝戦は、国体強化選手を擁した王者専大北上高校との対戦でした。関工は3年生ダブルスを軸としたオーダーで挑みましたが、いつもの攻めが出来ないまま惨敗してしまいました。また、個人戦では沼倉、佐々木、西舘、荻荘の4名が東北大会への出場権を獲得することができました。まだまだ課題は残りますが新人戦に向けた関工の挑戦に期待します。

～ いま 関工がおもしろい ～



高田高校と激戦の中、「負けられない」と盛り上がる応援とベンチワーク



小野寺・西舘 慢心のガッツポーズ

荻荘パワードライブ攻撃



みなぎる気迫「関工プライド」

気合が入る沼倉選手



本気です。一関工業





バスケットボール競技は、5月29日（土）奥州市体育館でベスト4決定戦が行われました。関工は気迫と切れのあるパスプレーからシュートを決め、最後まで王者盛岡市立と一進一退のゲームを展開しました。

後半終了13分前、誰もが盛岡市立の負けを予想した時、盛岡市立は関工との9点差を連続で3ポイントシュートを決めて同点としました。その後、残り2分30秒の戦いが会場を沸かせるとともに、僅差で終えたゲームは、関工のプライドを示してくれた会場一番の好ゲームだったと思います。

王者盛岡市立を完全に捉えた関工バスケットボール部、この壁を乗り越えるための更なる努力に期待したい。

～ いま 関工がおもしろい ～



関工対盛岡市立のスコアに、場内の視線が集まる



ゲーム開始



チャンスのフリースロー



巧みなパスワークを奏して切り込むキャプテン



盛り上がるベンチ



本気です。一関工業

